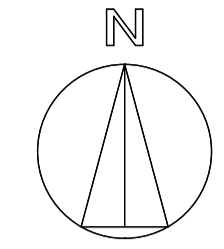
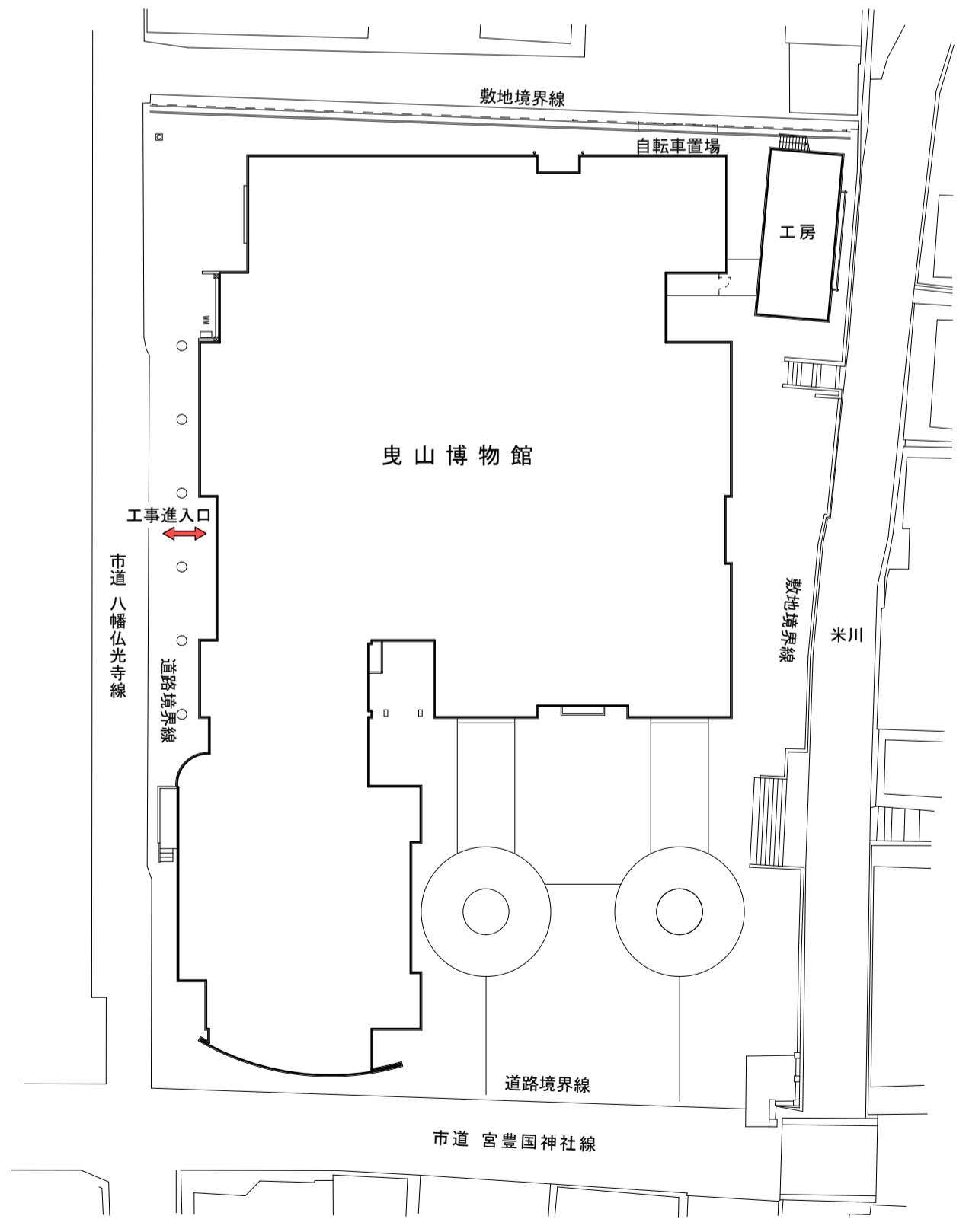
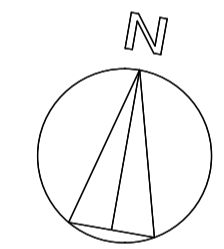


曳山博物館防火シャッター危害防止装置設置工事 設計図		令和 4 年 10 月
I 工事概要 1. 工事場所 長浜市元浜町 2. 敷地面積 3. 工事種目 シャッター改修工事 4. 工事内容 既存防火シャッターの不具合修理の後、危害防止装置（可動座板式）の設置 II 建築改修工事仕様 1. 共通仕様 図面及び特記仕様書に記載されていない事項は、国土交通省大臣官房官庁庁舎繕部監修の「公共建築改修工事標準仕様書（建築工事編）（令和4年版）」（以下、「改修仕様」という。）により、また、改修仕様に記載されていない事項は「公共建築改修工事標準仕様書（建築工事編）（令和4年版）」（以下、「仕様」という。）による。 2. 特記仕様 (1) 項目は、番号に○印の付いたものを適用する。 (2) 特記事項は、○印の付いたものを適用する。 ○印の付かない場合は、※印の付いたものを適用する。 ○印と※印の付いた場合は、共に適用する。 (3) 特記事項に記載の（ ）内表示番号は、改修仕様の当該項目、当該図又は当該表を示す。 (4) 特記事項に記載の（標 ）内表示番号は、標仕の当該項目、当該図又は当該表を示す。		
章 項目 ① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ ⑪ ⑫ ⑬ ⑭ ⑮ ⑯ ⑰ ⑱ ⑲ ⑳ ㉑ ㉒ ㉓ ㉔ ㉕ ㉖ ㉗ ㉘ ㉙ ㉚ ㉛ ㉜ ㉝ ㉞ ㉟ ㊱ ㊲ ㊳ ㊴ ㊵ ㊶ ㊷ ㊸ ㊹ ㊺ ㊻ ㊼ ㊽ ㊾ ㊿	特記事項 ① ① 工事実績情報の登録 (ORINS) 請負金額が500万円以上の場合は契約、変更、完成時のそれぞれ10日以内に登録すること。(標1.1.4) ② 施工体制 受注者は、公共工事入札契約適正化法に基づき施工体制台帳の写しを提出すること。また、市担当者から施工体制の点検を求められたら対応し、指摘がある場合は是正すること。 ③ 現場代理人等 イ「長浜市現場代理人の常駐に関する運用基準」に従い、現場代理人を決定し届け出ること。ロ 現場代理人は、請負人との直接的な雇用関係を証するもの（健康保険証の写し等）を「現場代理人等届」に添付すること。また、「現場代理人等変更届」も同様とする。ハ 主任（監理）技術者も同様の確認を受けなければならない。ニ 現場代理人と主任技術者または監理技術者を兼ねることができる。 ④ 提出図書 ④ 施工計画書 提出部数 ※1部 (標1.2.2) ・施工図 提出部数 ※1部 (標1.2.3) ・完成図 提出部数 ※2部 (A3版縮小製本及び電子媒体) (標1.7.2) ・保全に関する資料 提出部数 ※2部 部 (標1.7.3) ⑤ 工事写真 区分 撮影箇所 提出部数 備考 着工前、完成 ③ ⑥ ・15 ・30 2 同じ位置で撮影すること。 工事中 1 必要に応じ撮影する 定期提出 代表的な出来高の部分 1 工事月報用 工事写真の撮影要領は「工事写真撮影ガイドブック-建築工事編」（国土交通省大臣官房官庁庁舎繕部監修）による。 竣工写真はキャビネ版カラープリントによる写真を製本し、また、画像データを電子媒体で各1部提出すること。 ⑦ 施工条件 次に指定する工程・作業は指定の日時に行うこと。(標1.3.5) 工程・作業 指定日時 現場施工日 令和4年12月19日～23日のうち最長4日間 ⑧ 発生材の処理等 ⑧ 構外搬出適切処理 ・指定 () (標1.3.11) ⑨ 施工調査 ⑨ 工事着手に先立ち、施工調査を行い報告すること。(1.5.1) 調査範囲 調査方法 ※目視調査 ・打診調査 ⑩ 一工程報告 一工程施工報告書の提出 ・不要 (標1.5.4) ・解体 ・防水改修 ・外壁改修 ・耐震改修 ・各工程毎 ⑪ 化学物質の濃度測定 ⑪ 施工完了時に室内空気中のホルムアルデヒド、トルエン、キシレン、エチルベンゼン、スチレン、パラジクロロベンゼンの濃度をバブシフ法にて測定し、報告すること。(標1.5.9) また、基準値を満たさない場合は、対策を講じたのち再測定を行うこと。 測定箇所 ヌ所 ・図示 ⑫ 下請業者等の選定 ⑫ 各種下請業者、製造所等市内で供給出来るものについては、極力市内業者を選定すること。受注者は工事の内容に応じた火災保険、建設工事組立保険等を工事事務所に付すとともに、第三者等への損害についても補償する保険に加入すること。 ⑭ 地元説明会 ⑭ 受注者は、施工に先立ち地元自治会、近隣住民等に工事施工内容の説明を行うこと。 ⑮ 近隣家屋の調査 ⑮ 受注者は、工事の着手前および完了後、図示部分の近隣家屋調査を実施し、工事に起因する損傷等の有無を確認すること。万一、損傷等が生じた場合は請負人の責任において現状に復旧すること。また、受注者が自ら必要と思われる図示以外の近隣家屋・工作物等についても調査を行うこと。工事着手前に製本を作成し、監督職員に提出のこと。 A3サイズ 3部数 ⑰ 設計図の製本 ⑰ 設計図面に明記なくとも機能上、構造上当然必要と認められる軽微な変更および追加工事においては、請負金額の増減対象となない。 ⑱ 不当介入に関する通報制度 ⑱ 1. 受注者は暴力団員等による不当介入（不当な要求又は業務の妨害）を受けた場合は、断固としてこれを拒否するとともに、不当介入があった時点で速やかに警察に通報を行うとともに、捜査に必要な協力を行うものとする。 2. 受注者は前項により通報を行った場合には、速やかにその内容を記載した通報書により、監督職員に報告するものとする。また、請負者は、以下のことについて、下請負人（再委託の協力者を含む）に対して、十分に指導を行うものとする。 3. 受注者は暴力団員等による不当介入を受けたことが明らかになり、工程等に被害が生じた場合は、監督職員と協議するものとする。 ⑲ 石綿含有建材の事前調査制度 ⑲ 1. 石綿障害予防規則および大気汚染防止法に基づき、石綿に係る事前調査結果の報告（石綿事前調査結果報告システム等を利用）を行うこと。（報告先：労働基準監督署、環境事務所） 2. 調査結果は公衆の見やすい場所に作業開始前に掲示すること。 掲示板サイズ：A3サイズ（42.0cm×29.7cm）以上 3. 監督職員に調査の結果を報告し、設計図書と内容が異なる場合は協議を行うこと。 4. その他 調査範囲 ○当該施工範囲 ・図示 貸与書類 ○建設当初図面 ・石綿調査報告書	
II 仮設工事 1 騒音・粉じん対策 (2.1.3) ・(ア)防音パネル ※(イ)防音シート ② 足場等 (2.2.1) 外部足場防護シート ・グリーンネット ※メッシュシート ・養生シート 内部足場 ・枠組み ・脚立、足場板等 ・単管ステーディング ◎高所作業車（バッテリー式垂直昇降型 シヤーズ） 材料等運搬方法 ・B種（トラックレーン等） ・C種（既存EV） ・D種（既存階段） ③ 仮設間仕切 (2.3.2) 仮設間仕切り等の種別 (2.3.2) 種別 下地 仕上材（厚さ mm） 充てん材 塗装 ※A種 ※軽量鉄骨 ※せっこうボード（※9.5 ・12.5） 厚さ mm ※無し ・B種 ・木下地 ・合板（・9 ・12） ・C種 単管下地 防炎シート ※仮設扉 ※木製扉 ※ポリ合板片面フラッシュ ※無し ・鋼製扉 ・メラミン合板フラッシュ ・有り ※ 仮設間仕切高さ 2.5m ④ 工事用水・電気 工事用水 既存施設 ・利用不可 ◎利用可（・有償 ◎無償） 工事用電気 既存施設 ・利用不可 ◎利用可（・有償 ◎無償） ⑤ 工事中の注意事項 当該施設は、歴史的文化財である曳山を展示している施設であるため工事中の安全管理には十分注意すること。工事エリア（搬入路、作業エリア等）を明確に区分し、施設ならびに展示物等に影響を与えないように、十分な養生を行うこと。なお現場施工日（最長4日間）は休憩とする。		
III 建具改修工事 ① 改修工法 (5.1.3) 建具の種類 かつせ工法 撤去工法 備 考 ・アルミニウム製建具 ・ ・ ・鋼製建具 ・外部 ・ ・ ・内部 ・ ・ ・鋼製軽量建具 ・ ・ ・ステンレス製建具 ・ ・ ② アルミニウム製建具 (表5.2.1) 外部に面する建具 (表5.2.1) 種別 耐風圧性 気密性 水密性 枠見込み (mm) 施工箇所 ※A種 S-4 ※A-3 ※W-4 ※70 ※図示 ・B種 S-5 ・ ・ ・C種 S-6 ・A-4 W-5 ・100 ③ 網戸（防虫網） (表5.2.2) 表面処理 B 一般的な屋外 ・BB-1（無着色） ・BB-2（・ブラウン系 ・ブラック ・ステンカラー） C 屋内 ・BC-1（無着色） ・BC-2（・ブラウン系 ・ブラック ・ステンカラー） ・C種（焼付塗装） ④ 網戸（防虫網） (表5.2.3) 網の種類 ※ガラス繊維入り合成樹脂製 ・合成樹脂製 ・ステンレス製（SUS316） (5.2.3) 形 式 ※外部可動式 ・固定式 ⑤ 鋼製建具 (表5.2.1) 外部に面する建具 (表5.2.1) 種別 耐風圧性 気密性 水密性 枠見込み (mm) 施工箇所 ※A種 S-4 ※A-3 ※W-4 ※70 ※図示 ・B種 S-5 ・ ・ ・C種 S-6 ・A-4 W-5 ・100 ・簡易気密型ドアセット ・A-3 W-1 ・ ・ ※簡易気密型ドアセット（気密性 A-3） ・A種（表5.2.11による） ※建具図による ⑥ 木製建具 (16.7.2) 仕上げ ・図示による ⑦ 建具用金物 (5.8.4) マスターキーの製作 ※既存に合わせる ・新規製作 ⑧ 自動ドア開閉装置 ※製造所標準製作規定寸法許容差による センサーの種類 ※光線（反射）センサー ・タッチスイッチ (表5.9.4) ・熱線センサー ・多機能トイレスイッチ ※補助光電センサー ⑨ 重量シャッター (5.11.2) シャッターの種類： ・一般重量シャッター ・外壁用防火シャッター (5.11.2) ・屋内用防火シャッター ◎ 防火防護シャッター（既存：三和シャッター工業㈱） ◎ 危害防止装置 可動座板式（バッテリーレス） 「Sガード」 サンユウテック㈱ 06-6398-5711 ⑩ 軽量シャッター (5.12.2) 開閉形式 (5.12.2) ※手動式 ・上部電動式（手動併用） スラット 材質 ※塗装済軽量めっき鋼板 (5.12.3) 形状 ※インターロッキング形 ・オーバーラッピング形 (5.12.4) ⑪ ガラス留め (5.14.2) ※シーリング材 ・ガスケット ⑫ ガラスフィルム JIS A 5759：2016による 凡例名 貼方向 衝撃破砕対応飛散防止 備 考 ※内貼 ・外貼 ※あり ・なし 3Mジャパン㈱ ファサラ 不透明マットタイプ ⑬ 縦筋 大きさ ・30組用 ・60組用 ・120組用		

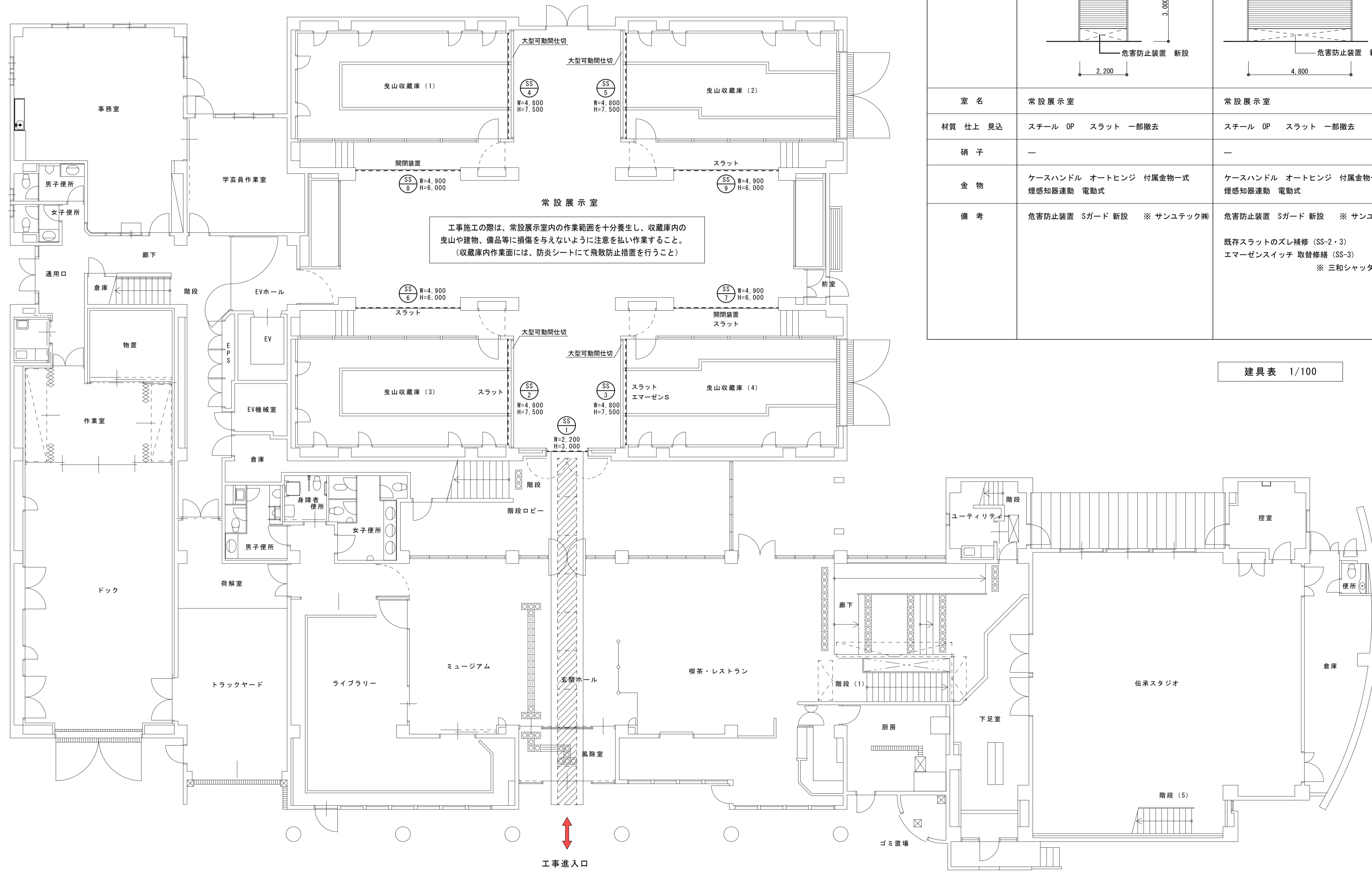
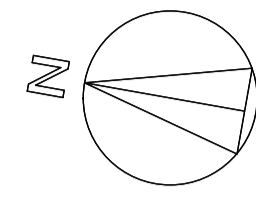


位置図 1/2000



配置図 1/400





※ 工事エリアまでの通路は、養生シート+ラワン合板 712 にて床養生を行うこと

平面図 1/100

記号	名前	数量	SS 1 防火防煙シャッター	1	SS 2~5 防火防煙シャッター	4	SS 6~9 防火防煙シャッター	4
姿図								
室名	常設展示室				常設展示室		常設展示室	
材質 仕上 見込	スチール OP スラット 一部撤去				スチール OP スラット 一部撤去		スチール OP スラット 一部撤去	
硝子	—				—		—	
金物	ケースハンドル オートヒンジ 付属金物一式 煙感知器連動 電動式				ケースハンドル オートヒンジ 付属金物一式 煙感知器連動 電動式		ケースハンドル オートヒンジ 付属金物一式 煙感知器連動 電動式	
備考	危害防止装置 Sガード 新設 ※ サンユテック㈱				危害防止装置 Sガード 新設 ※ サンユテック㈱		危害防止装置 Sガード 新設 ※ サンユテック㈱	
					既存スラットのズレ補修 (SS-2・3) エマーゼンスイッチ 取替修繕 (SS-3) ※ 三和シャッター工業㈱		既存スラットのズレ補修 (SS-6・7・9) 手動閉鎖装置 (SHOS II-A) 復旧ワイヤー (6m) (SS-7・8) 配管共 取替修繕 (SS-7・8) ※ 三和シャッター工業㈱	

建具表 1/100

防火・防煙シャッター用安全装置（Sガード）製品仕様書

1. 概要

本仕様は、防火・防煙シャッターに適用し、シャッター下端部を可動式座板とする危害防止機構を持つ製品を示す。

2. 適用機種

防火・防煙シャッター全般

3. 構成部品と名称

各部を構成する主な構成部品とその名称及び数量は、図-1、2及び表-1による。シャッター下端に設けられた門型のスラット受台にパネルを吊り下げた構成となる。

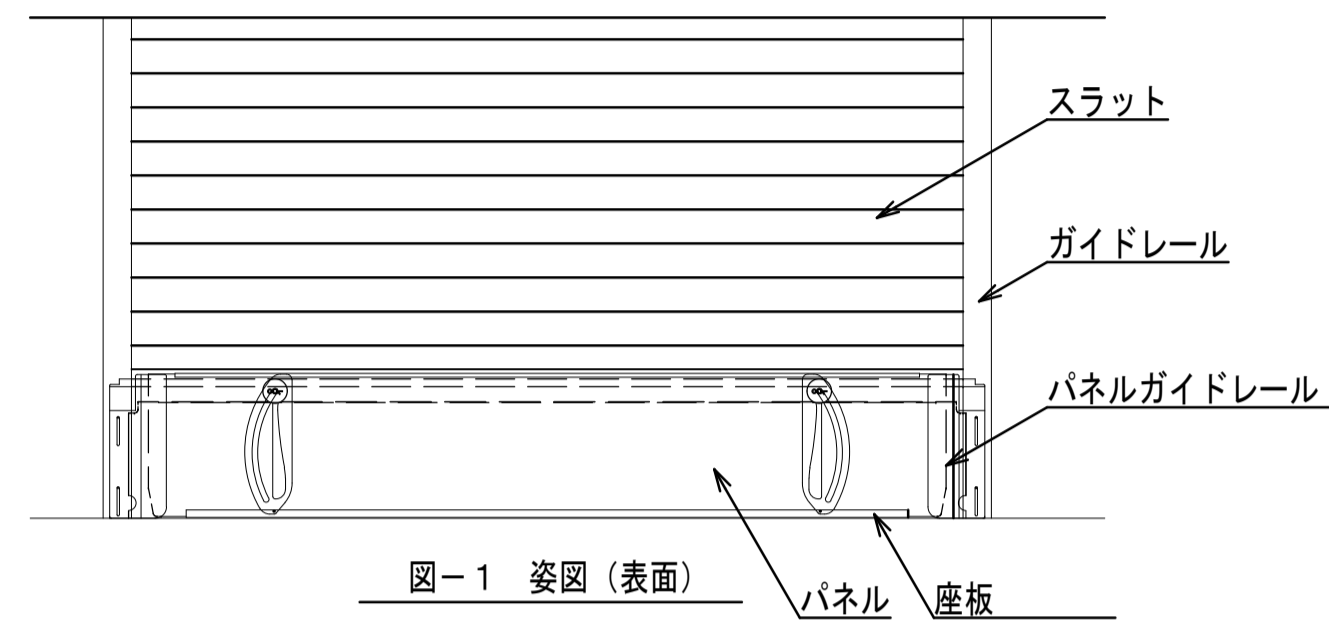


図-1 姿図 (表面)

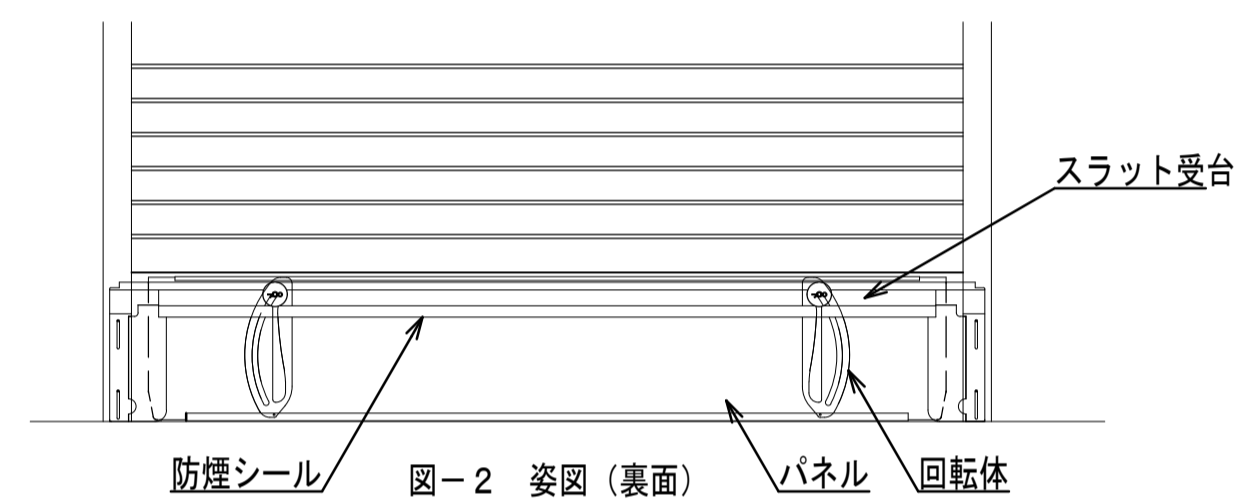


図-2 姿図 (裏面)

表-1 各構成部材名一覧

部品名	材 料		仕 上 げ	寸 法	
	J I S	名 称			材 質
パネル	G 3313	電気亜鉛めっき鋼板	SEHC-P	焼付け塗装	t 1.6
座板	G 4305	冷間圧延ステンレス鋼板	SUS430		t 1.0
スラット受台	G 3101	一般構造用圧延鋼材	SS400	ウレタン塗装	t 6.0 (W7499以下に適用) t 8.0 (W7500以上に適用)
回転体	G 4305	冷間圧延ステンレス鋼板	SUS430		t 1.5
パネルガイドレール	G 3313	電気亜鉛めっき鋼板	SEHC-P	焼付け塗装	t 1.6
防煙シール		不燃シート	ガラスクロス PVCコート	灰色	t 0.43

4. 作動概要

作動状態を図-3～5に示す。障害物の位置により図-4～5のように作動する。

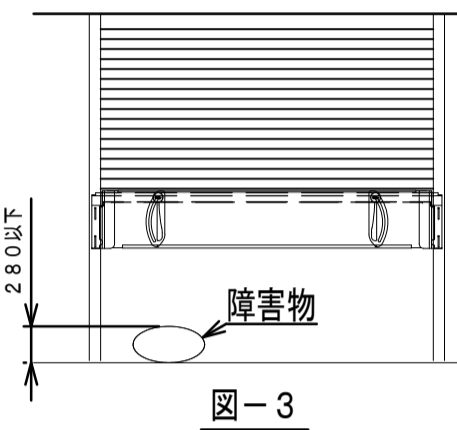


図-3

280以下の障害物に対応する。

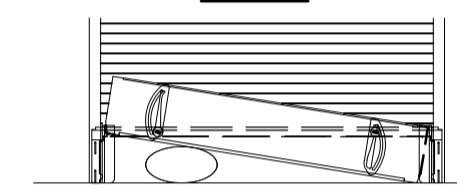


図-4

障害物があった場合は、パネルが障害物により押し上げられる。シャッターの荷重は、スラット受台が受けるため障害物には、パネルの荷重のみがかかる。

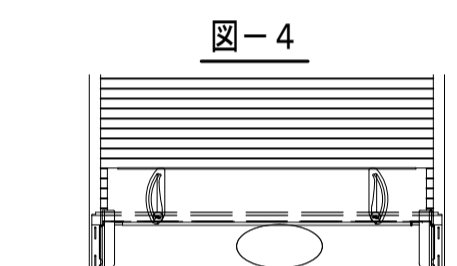
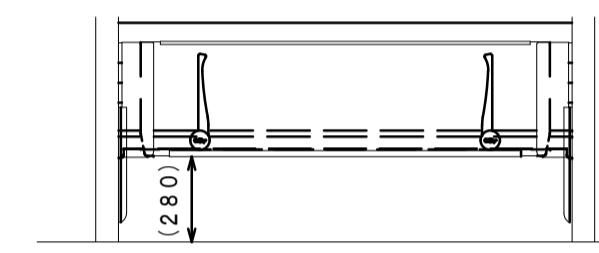
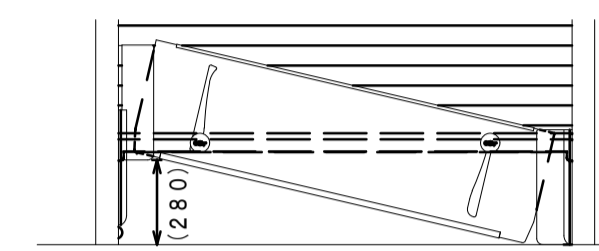
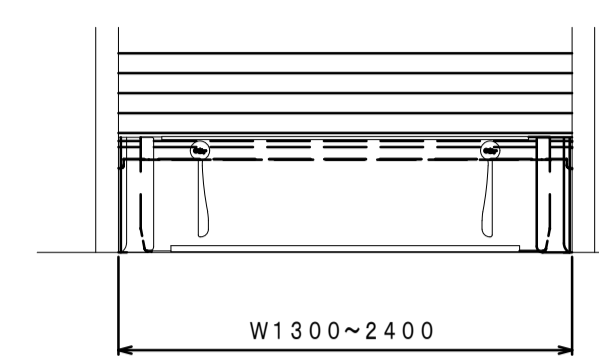
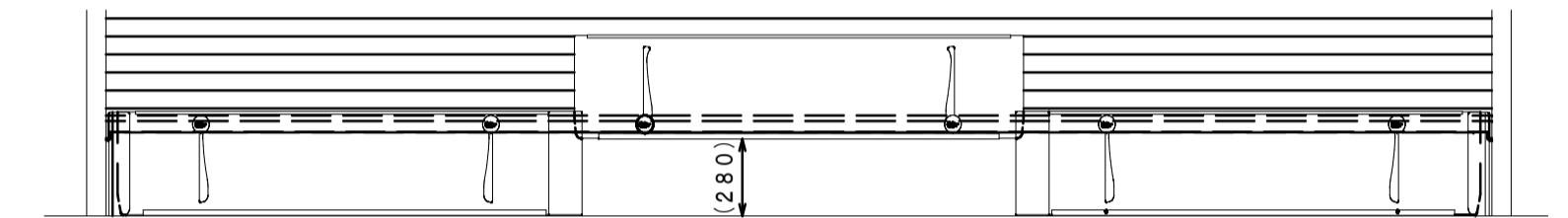
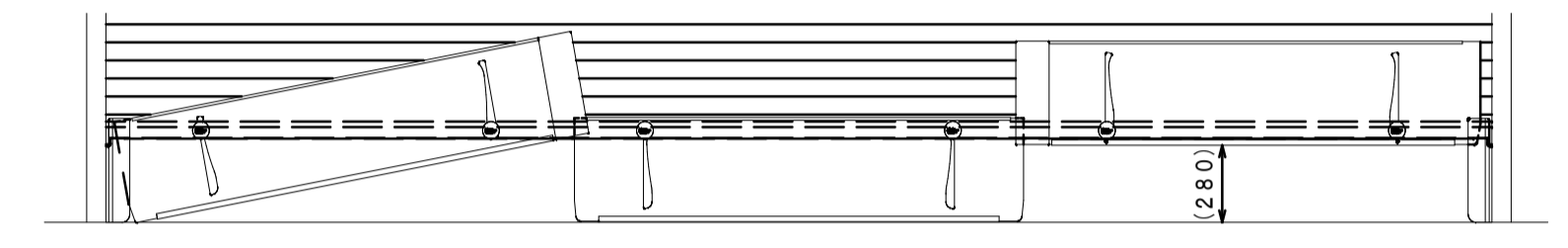
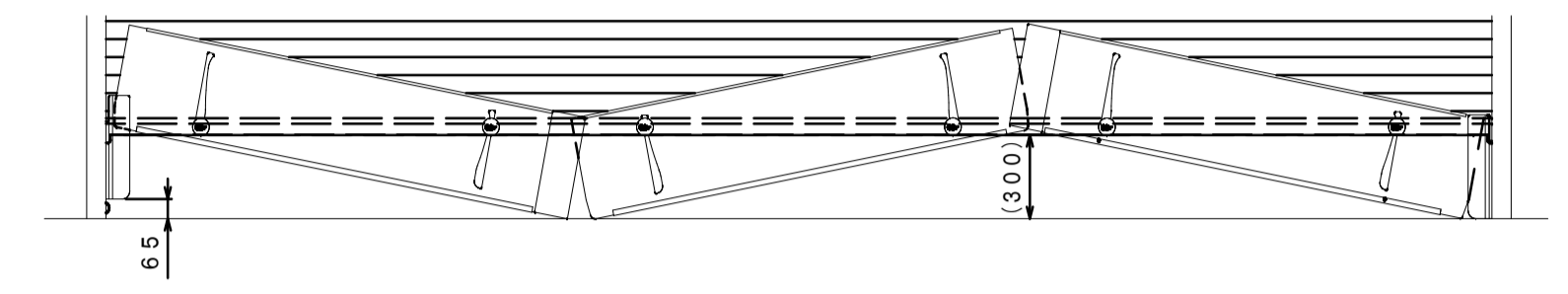
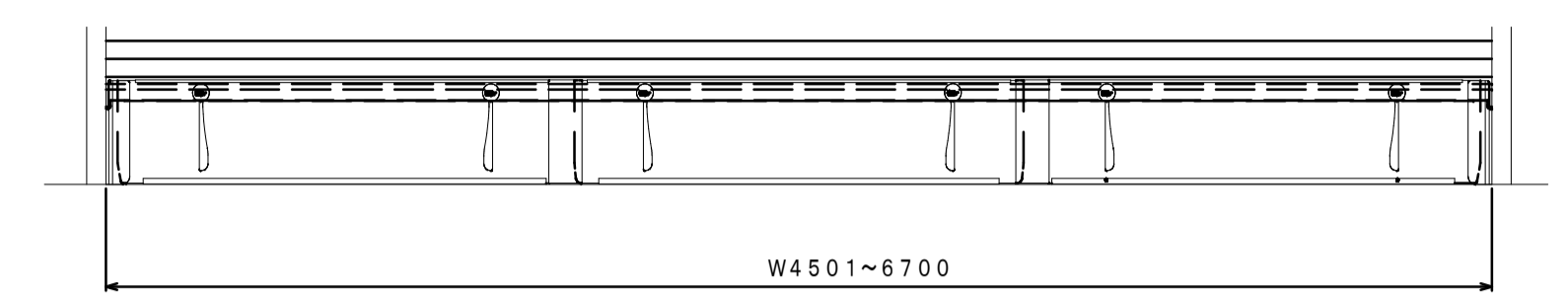


図-5

パネル動作図 (1枚、3枚)

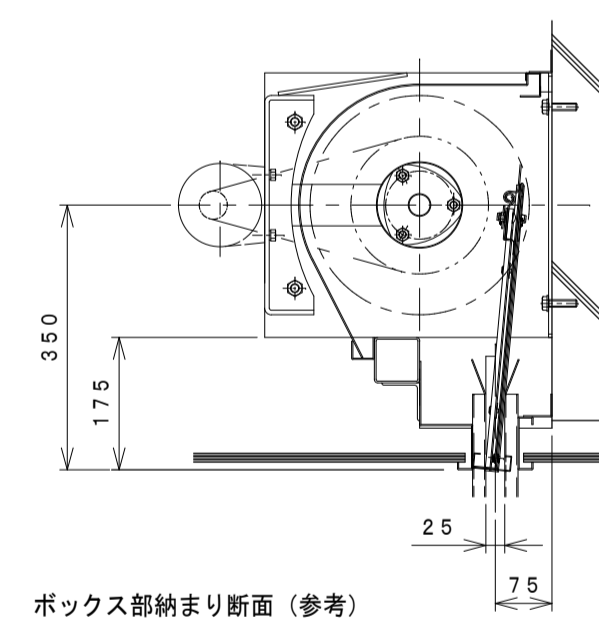


1枚パネル動作図

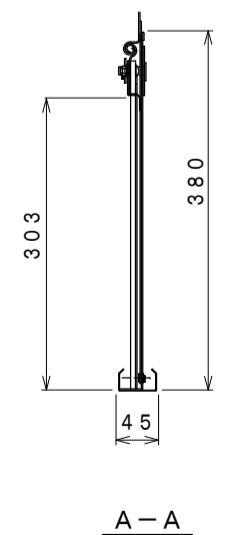


3枚パネル動作図

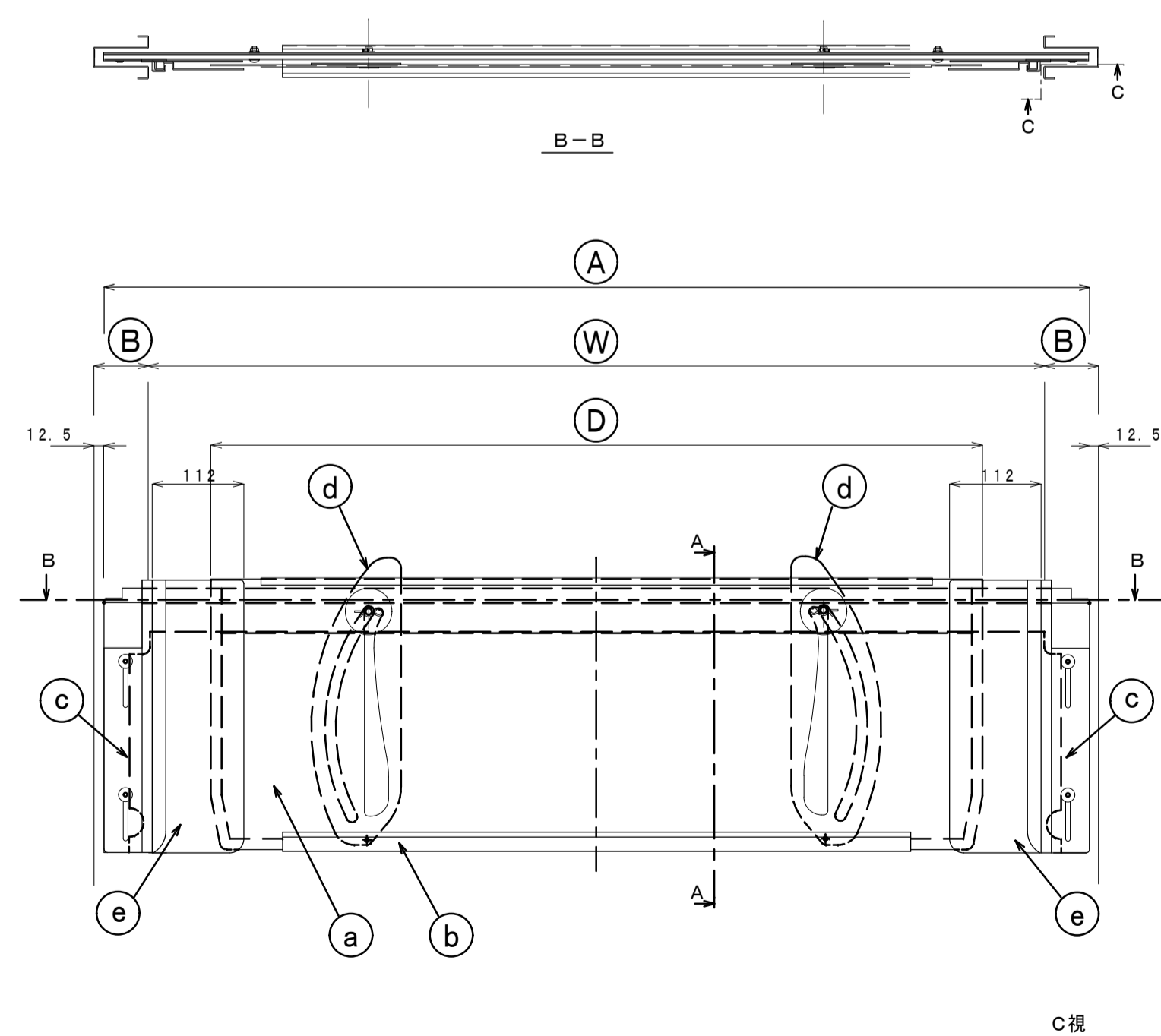
パネル姿図 (1枚、3枚)



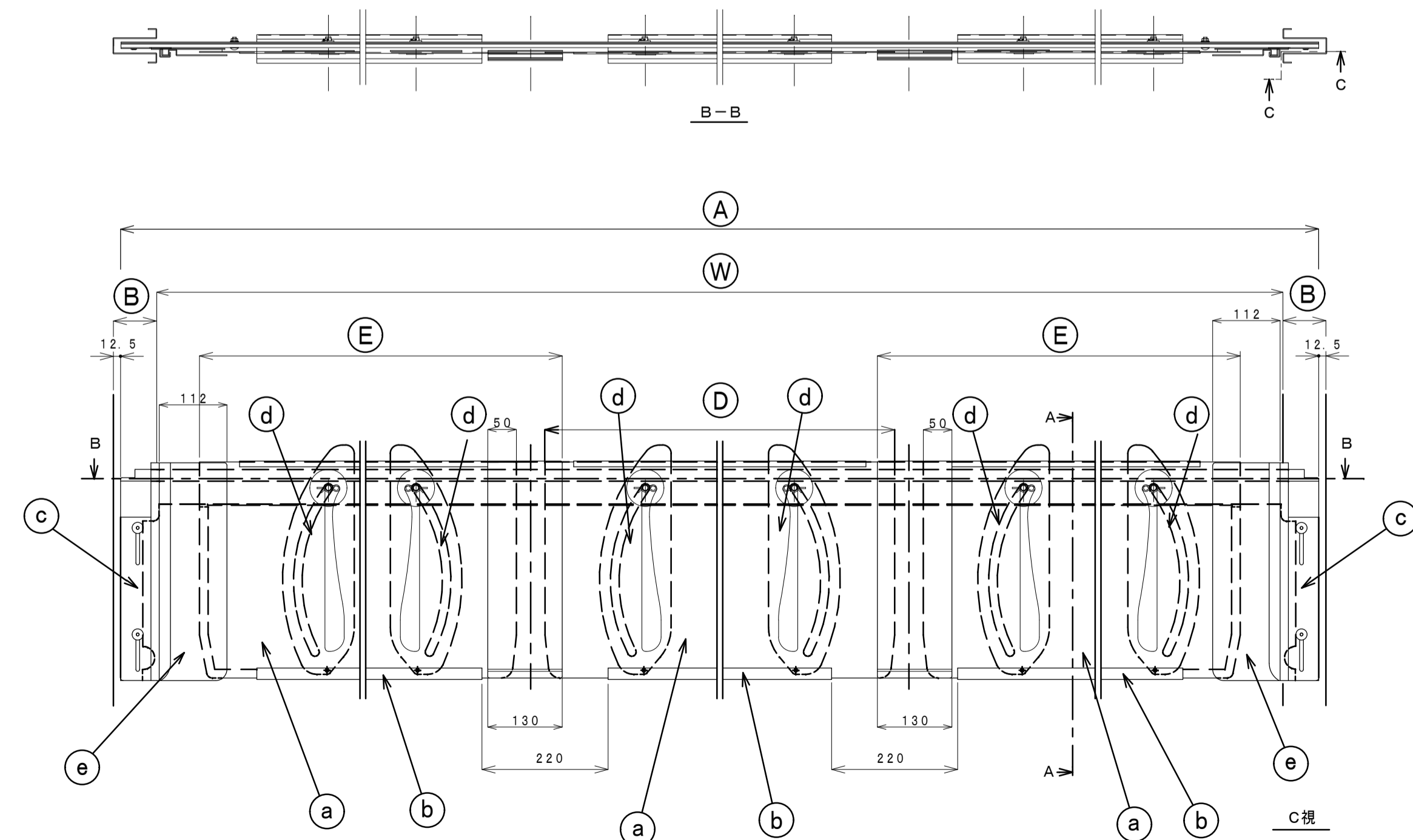
ボックス部納まり断面 (参考)



A-A



C-C



C-C

部品名	材 料		仕 上 げ	寸 法	
	J I S	名 称			材 質
① パネル	G 3313	電気亜鉛めっき鋼板	SEHC-P	焼付け塗装	t 1.6
② 座板	G 4305	冷間圧延ステンレス鋼板	SUS430		t 1.0
③ スラット受台 (ストッパー)	G 3101	一般構造用圧延鋼材	SS400	ウレタン塗装	t 6.0
④ 回転体	G 4305	冷間圧延ステンレス鋼板	SUS430		t 1.5
⑤ パネルガイドレール	G 3313	電気亜鉛めっき鋼板	SEHC-P	焼付け塗装	t 1.6

記 号
① レール面々
② 深さ
③ F B全長
④ パネル寸法 (小)
⑤ パネル寸法 (大)



TITLE
曳山博物館防火シャッター危害防止装置設置工事

DRAWING NAME A1-SCALE No. 14032206
Sガード 製品仕様書
パネル動作図
パネル姿図

A 3 / 3